



第 23 回岩手県医学検査学会が開催されました！！

「臨床検査技師の可能性と多様性～診療に繋げるために～」

第 23 回岩手県医学検査学会 in 南部地区を終えて



実行委員長（南部地区会長）岩手県立千厩病院 細川 裕史

去る平成 30 年 11 月 18 日（日）、南部地区技師会担当のもと、奥州市の前沢ふれあいセンターにおいて第 23 回岩手県医学検査学会が開催されました。臨床検査技師が今後患者と直接向き合い、診療に繋げていくにはどのようにしたらいいのか、を共に考える機会になればと考え、テーマを「臨床検査技師の可能性と多様性」としました。

プログラムは、一般演題の他、教育講演、ランチョンセミナー、公開公演、メーカー出展、技師会出展としましたが、限られた時間の中で多くの内容を盛り込んだため、かなりタイトなスケジュールとなってしまったことをお詫びいたします。皆様には学会運営に際し、ご理解ご協力をいただきありがとうございました。

また、今回は最優秀演題賞の表彰や、お楽しみ抽選会の企画もあり、実行委員の皆さんには、これらの準備にもいろいろ工夫を凝らしていただきました。

教育講演は、日本臨床衛生検査技師会専務理事の深澤恵治先生に「認定認知症領域検査技師」について、公開公演は、気仙ボケー座様に「認知症を正しく理解する」ことをテーマとした寸劇による公演をしていただきました。いずれも、臨床検査技師の可能性、多様性を考える良いきっかけとなる内容であったと思います。

公益事業の一環として企画した気仙ボケー座様の公演では、会員 3 名の方にもご協力いただいて、お三方の芸達者ぶりもご披露していただきました。

機器出展は、ご来場の皆様の最も目に触れやすい場所ということで、限られたスペースではありましたが、ホール出入り口付近に限定 6 社ということでお願いしました。また技師会企画は、認知機能に関するプログラム展示を 2 社で行わせていただきましたし、検体採取シミュレータは 1 階エントランスホールに展示し、多くの皆様に見て、触っていただいたのではないかと思います。

最終来場者数は、会員 79 名、賛助会員 44 名、一般 88 名の合計 211 名ということで、例年以上に多くの皆様にご参加いただきました。

31 年度開催担当は、中部地区技師会です。今回の反省点も含めて今後に生かしていただくよう引継が

(い わ て)

せていただきたいと思います。

今学会開催にあたり、南部地区技師会会員、賛助会員、岩臨技理事の皆様にはいろいろとご協力をいただきました。この場を借りてお礼を申し上げます。

最後に、岩手県臨床衛生検査技師会のご発展と、会員の皆様の益々のご活躍をお祈りしまして学会開催報告とさせていただきます。

学会のようす

～広報活動～



11月5日、第23回岩手県医学検査学会 in 南部地区を奥州エフエムでアピールしてきました。出席者は川嶋亜矢子さん、藤野幸恵さん、菊池英岳でした。学会の紹介と公開公演について10分くらいの生放送をパーソナリティーとやりとりしてきました。初めての体験でしたが、すっかり来年の宣伝もしてきました。

～前日の準備～



(い わ て)

～いよいよ学会当日～



開会宣言



受付



ランチョンセミナー



学会企画の検体採取体験



お楽しみ抽選会は一般の来場者にも
楽しんでいただきました

～教育講演～

教育講演では、日臨技理事の深澤先生にご講演いただきました！



司会は東八幡平病院の吉田英子さんです。
お疲れ様でした。



(い わ て)

～公開公演 気仙ボケー座～

なんと、寸劇に深澤先生と行森会長にもご出演していただきました。



深澤先生は「N●K のど自慢」のゲスト
吉くる三さん役で熱唱♪



(右) ご近所のマダムを行森会長が熱演

～最優秀演題賞～

県立千厩病院の佐藤里美さんに決まりました。
おめでとうございます!!



みなさんお疲れ様でした！！



検査と健康展in二戸

大盛況☆



(一社) 岩手県臨床衛生検査技師会 検査と健康展 in 二戸 2018 年 11 月 25 日 (日) 開催
公益事業部長 川村 将史

広大な面積を持つ岩手県において巡回形式で記念すべき県内一周を達成となる第 4 回目を二戸市で開催した。会場のニコア様の掲示板を使用し告知を行った。雪がちらつき寒さ厳しく非常に冷え込む悪天候の中、参加者は 102 名と多くの方々に来場していただいた。来場者はとても真剣に検査を実施していたのが印象的であった。来場者からはこの健康展に来てよかったとの感想をいただいた。また、キッズコーナーで実施した多彩なバルーンをスタッフが作成し配布した。いろとりどりのバルーンを持った子どもたちがニコア内に溢れた。盛岡地区と北部地区の会員の共同運営だったが、初顔合わせの面々でも検査技師の優れた団結力を見せてくれた。



～「検査と健康展 in 二戸」に参加して～

岩手県立久慈病院 工藤翔矢

平成 30 年 11 月 25 日(日)に二戸市ショッピングセンターニコアで開催された「検査と健康展 in 二戸」に参加させていただきました。当日は肺年齢や血糖などの検査のほか、検査に関するパネル展示・紹介 DVD の上映など盛りだくさんの内容でした。また、わんこ兄弟のこくっちの参加、バルーンアートの配布もあり賑やかな会場となりました。

私は血糖検査の担当となり、検査説明や声掛けなど慣れていない中の検査でしたが、なんとか最後まで終えることができました。普段の病院勤務では患者さんと関わるのがあまりない私にとって、参加者の方々への対応や返答の仕方などを考える貴重な機会となりました。

非常に寒いなか、どのくらいの方々が足を運んでくださるのか不安でしたが、今回のイベントでは 100 人以上の方々に参加していただきました。自分の健康や検査のことについて興味を持っていただく良いきっかけになればいいなと思いました。

最後になりますが、企画・運営にあたられた岩臨技役員の皆様、スタッフとして参加された北部地区、盛岡地区の皆様ありがとうございました。



～「検査と健康展 in 二戸」に参加して～

県立久慈病院 大屋 春乃

11月25日(日)に二戸ショッピングセンターニコアで開催された「検査と健康展 in 二戸」に参加させていただきました。

当日は肺年齢、血糖測定、顕微鏡ブース、受付、キッズ担当など計7チーム35名が参加しました。私は1日キッズ担当で実際に検査を行っていないので、血糖測定を担当した先輩の話を交えて報告させていただきます。まず、来場して頂いた方には、受付で簡単な問診票を記入した後、肺活量⇒血糖測定の順に体験していただきました。最後に結果の内容を詳しく知りたい方は医師の検査説明コーナーで質問していただく流れでした。血糖測定では、簡易自己血糖に加えて、採血せずにヘモグロビン推定値を測定していました。当日の二戸の平均気温が4℃だったこともあり、中々測定できずに大変だったそうです。

先ほど少し紹介させていただきましたが、私はキッズコーナーで主に着ぐるみの「こくっち」に変身して、子供たちと遊びました。夢を壊してしまいそうですが、こくっちの中はファンが内臓されていて、大きな風船のようなイメージでとても楽しかったです。汗ダラダラになると思ったのですが、寒かったこともあり快適な環境でこくっちになりきることが出来ました。恐らく、会場にいた子供たちよりも私自身が一番楽しんでいたと思います。

今回の「検査と健康展 in 二戸」では目標100名を上回り102名の方にご参加いただきました。会場には臨床検査技師についてのパネル展示や検査についての資料を配布するなど、多くの方に検査を身近に感じていただき、臨床検査技師を知ってもらえる良い機会になったと思います。

最後に健康展に向けて、数多くの準備を進めて下さった関係者の方々、本当にありがとうございました。また、朝早くから参加されたスタッフの皆様、お疲れさまでした。



こくっちも揃って、はいチーズ☆



“つなぐ”

今回の『つなぐ』は県立千厩病院の浅沼弥姫さんです

県立中央病院の西館なつみさんから「つなぐ」を引き継ぎました県立千厩病院の浅沼弥姫です。

西館さんは千厩病院にいた頃カブトムシとクワガタの違いが分からず、私に引かれていました。西館さん、カブトムシとクワガタ区別できるようになりましたか？今年も千厩病院の公舎はカブトムシ豊作でしたよ。

今回は私の東北温泉めぐりについて少しお話したいと思います。私は大学時代の友人と入職してから東北の温泉地を巡る旅をしています。年齢のわりに私も友人も深い趣味をしているので温泉旅行ではもっぱら寂れた感じの温泉宿への宿泊です。

1年目は鳴子温泉、2年目は青森のどっかの温泉、3年目の今年は乳頭温泉に行きました。温泉であったりながらお互いの愚痴もとい近況を報告し合い、おいしいご飯と東北民の温かさで薄汚れた心を浄化し、働くための英気を養っています。

今年行った乳頭温泉の帰りには田沢湖にも寄って、秋田犬（自称ザキトワ選手に贈られたマサルの兄妹犬）にも会ってきました。大変かわいかったです。あとでつかい。熱い視線を送っていたらワンちゃんが興奮してオイタしていましたがそんなところもひっくるめてとってもかわいかったです。皆さんもぜひ会いに行ってみてください。

次回の「つなぐ」を同期の県立磐井病院の千葉優希さんにつなぎます。押し付けた感是否めませんが優しいので引き受けてくれました。ありがとう！よろしくお願いします。



絶対に目を合わせようと
しない秋田犬



秋田の思い出

研修会のご案内

【第2回岩臨技血液検査部門研修会】

日時：平成30年12月15日（土）14:00～17:00

会場：岩手県民情報交流センターアイーナ 会議室 804B

定員：100名

内容：講演Ⅰ 血液形態カンファレンス（仮）

講師 未定

講演Ⅱ アボット血液形態カンファレンス Vol.1, Vol.2 症例解説

講師 慶応義塾大学 医学部 臨床検査医学講座 三ツ橋 雄之先生

参加費：日臨技会員 無料、非会員 5000円（入会申請中の方は無料）

日臨技生涯教育点数：専門 20点

【第68回盛岡地区技師会研修会】

日時：平成31年2月2日（土）13:00～16:10

会場：盛岡市立病院 2階 大会議室 本宮 5-15-1

内容：第1部「尿沈渣形態を学ぼう」（仮）

講師 岩手県予防医学協会 臨床検査課 畠山秀樹技師

第2部「接遇研修 知っておきたい接遇対応」（仮）

講師 医療法人 日新堂 八角病院 検査課 櫛柝久美技師

参加費：会員 無料、非会員 5000円

日臨技生涯教育点数：基礎教科 20点

*詳細はHP等でご確認ください

お知らせ

～終了間近！検体採取などに関する厚生労働省指定講習会～

検体採取の講習会については、厚生労働省告示で日本臨床衛生検査技師会が実施する講習会が指定されたことから、平成27年1月から5年間を目途に、臨床検査技師国家試験合格者を対象に全国9ブロックで開催しており、平成30年9月末の岩手県技師会の受講者は369名（会員数563名）で65.5%に留まっております。平成31年度の国家試験受験者は検体採取業務を含む新カリキュラムで履修した臨床検査技師が社会に出ます。4年目となる今年度から9ブロックの集約・回数の縮小がされており、最終5年目を向かえる来年度も集約・縮小が予定されています。まだ受講されていない方は早急に受講をお願いいたします。

～精度管理責任者育成講習会（e-ラーニング）開講、

および標準作業書、作業日誌又は台帳関係「雛形」の

開示について～

医療法等の一部を改正する法律（平成 29 年法律第 57 号）の一部施行に伴う厚生労働省関係省令の整備に関する省令（平成 30 年厚生労働省令第 93 号）が平成 30 年 7 月 27 日に公布され、同年 12 月 1 日に施行されました日本臨床衛生検査技師会ホームページから、精度管理責任者育成講習会（e-ラーニング）受講申し込み、標準作業書や作業日誌又は台帳関係の雛形が会員専用サイトより閲覧できます。

～会員の各種手続きについて～

継続会員の皆様へ

平成 31 年度会費の口座振替について

- ・平成 31 年 2 月 27 日（水）にご登録の口座から年会費 10,000 円及び所属の都道府県技師会費（岩手県臨床衛生技師会会費 5,000 円）の合算された額が自動振替されます。
- ・ご自身の登録口座は会員専用ページの【会員情報確認】ページから確認いただけます。
- ・振替口座の変更をご希望の方、口座振替依頼書を提出されていない方は、平成 31 年 1 月 10 日（木）まで（必着）に口座振替依頼書をご郵送ください。（会員専用ページからは変更の手続きは出来ません）
- ・1 月 10 日以降に口座振替依頼書が到着した場合には、変更前の登録口座から自動振替になります。口座振替が出来なかった方には、後日払込票を送付しますが、その場合手数料をご負担いただきますのでご注意ください。なお、受領いたしました口座振替依頼書は翌年度の会員自動振替口座として登録いたしますので、併せてご了承ください。
- ・都道府県技師会を変更される場合は、平成 30 年 1 月 31 日（木）までに移動手続きをお願いします。それ以降に手続きされた場合には平成 31 年度年会費の請求データを作成した時点で所属していた都道府県技師会の年会費が請求されます。

平成 30 年度で退会を予定されている方へ

- ・平成 30 年度で退会を予定されている方は、平成 31 年 1 月 31 日までに退会申請を行ってください。
- ・2 月 1 日以降に退会申請を行った方は、2 月 27 日に一旦、口座振替が行われますのでご注意ください。

～岩臨技名簿のお詫びと訂正 Part II～

先日岩臨技名簿の改訂版を配布したところですが、訂正箇所が数カ所ありました。施設名所の間違いなど数カ所指摘を受けました。改めてお詫び申し上げます。次回改定の際には、このようなことがないように致します。今回の間違いについては、正誤表を会報に載せることでご報告とさせていただきます。

なお、これ以外にも修正箇所がございましたら事務局か地区技師会の役員に報告をお願いします。

	誤	正
p 29. 1 行目	公益財団法人 岩手県対がん協会 いわて健康管理センター	公益財団法人 岩手県対がん協会 検診四課
	kensa-kk@i-taigan.jp	kensa@i-taigan.jp
p.29 下から 4 行目	kensa@i-taigan.jp	kensa-kk@i-taigan.jp
	019-635-8805	019-635-8850
P.36 1 行目	サトウ ユキエ	サトウ ユキ
P.41 下から 9 行目	申請中 諸貫雄樹 モロヌキ タケキ	722741 諸貫雄樹 モロヌキ ユウキ

～編集後記～

秋も終わり、いよいよ冬に突入していきますね。
秋は美味しいものが沢山で、大好きなのですが、
毎年すぐに終わっていきます。。。(泣)

そして「もう 12 月か～」と毎年のように言っています。

年末に向けて疲れがたまっている時期かと思いますが、これからが冬本番です。体調管理に気をつけて、無事に新年を迎えましょう。
皆さん、よいお年をお迎えください。(小)

会報「いわて」第 322 号 2018.12

一般社団法人岩手県臨床衛生検査技師会

発行人：

会 長：行森 良一

事 務 局：畠山 裕司

編集責任者：相原 淳路

小野寺 絵美

〒020-8505 盛岡市内丸 19-1 岩手医大中検内

Tel (019)651-5111 内線 3746 Fax. (019)654-8510

<http://www.iwateamt.or.jp/>

会報専用メールアドレス：

kaiho@iwateamt.or.jp